

## 第 392 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

**主催** (公社) 日本分析化学会・液体クロマトグラフィー(LC)研究懇談会

**後援** (公社) 日本薬学会、(公社) 日本化学会、(公社) 日本農芸化学会、(公社) 日本分析化学会

**期日** 2024 年 2 月 27 日 (火) 13:00~16:55

**会場** 株式会社島津製作所 殿町事業所/Shimadzu Tokyo Innovation Plaza

住所：神奈川県川崎市川崎区殿町 3 丁目 25-40

交通：①京急大師線「小島新田駅」より徒歩 12 分

②京浜急行電鉄・東京モノレール「天空橋駅」よりバス/タクシー10 分  
バス：大 109 大師橋駅前行「殿町三丁目」下車

③JR「川崎駅」よりタクシー約 20 分

URL：<https://www.shimadzu.co.jp/aboutus/company/access/tonomachi.html>

**講演主題** 食品分析法の最適化と効率化

**開催趣旨** 分析法の性能は、前処理法や測定条件の最適化に大きく依存します。迅速かつ簡便な分析法の導入は、効率的な分析業務において不可欠です。昨今の DX (デジタルトランスフォーメーション) の波に乗り、分析法開発、分析実務の両方において、AI 技術を活用した自動化が進展しています。この例会では、食品分析を中心に、最適化と効率化を実現するための具体的な事例を紹介します。最先端の技術を駆使した分析法の開発から、AI による革新的な自動化アプローチ、分析法開発の戦略まで、実務に直結する実践的な事例についてご講演いただきます。

### 講演

講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00~13:10)

(一財) 日本食品検査 橘田 規 (LC 分析士二段、LC/MS 分析士四段)

1. ミネラルウォーター類分析への LC/MS の適用 (13:10-13:40)

東ソー (株) 伊藤誠治 (LC 分析士五段、LC/MS 分析士二段)

2. 食品分析における 2DLC 分析の事例紹介 (13:40-14:10)

サーモフィッシャーサイエンティフィック (株) 米本龍太 (LC 分析士初段)

3. 食品サンプル分析のための前処理法最適化 (14:10-14:40)

日本ウォーターズ (株) 島崎裕紀 (LC 分析士 三段、LC/MS 分析士 二段)

4. LC-MS を用いた食品中残留農薬分析の効率化と食品添加物分析の紹介 (14:40-15:10)

アジレント・テクノロジー (株) 滝埜昌彦 (LC/MS 分析士二段)

休憩 (15:10-15:25)

5. AI アルゴリズムによるグラジエント条件の自動最適化 ―お茶中機能性成分一斉分析メソッド開発への応用 (15:25-15:55)

(株) 島津製作所 野村文子 (LC 分析士二段)

6. 食品分析法の開発：戦略的アプローチと実務への応用 (15 : 55～16 : 25)

(一財) 日本食品検査 橘田 規 (LC 分析士二段、LC/MS 分析士四段)

7. 総括「食品分析法の最適化と効率化」(16:25-16:55)

東京理科大学 中村 洋 (LC マイスター, LC/MS マイスター)

情報交換会 (17:00-19:00)、申込者のみ

**参加費** ①LC 研究懇談会・個人会員、学生：1,000 円、②LC 研究懇談会・団体会員：2,000 円、③後援学会・個人会員：3,000 円、④後援学会・団体会員：4,000 円、⑤その他：5,000 円。参加申込締切後の受付は出来ませんので、ご了承下さい。

**情報交換会** 終了後、講師を囲んで情報交換会を開催します (会費 5,000 円)。参加申込締切後のご参加は出来ませんので、ご了承下さい。

**申込締切日** 2 月 20 日 (火) (入金締切時刻：15 時まで)

**申込方法**

1. 参加希望者は、下記申込先にアクセスし、氏名、勤務先(電話番号)、LC 研究懇談会・個人会員、協賛学会・個人会員、その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上、お申込み下さい。なお、参加者名と振込者名が違う場合は、参加申込書の連絡事項欄に振込者名を明記して下さい。

2. お申込みが完了した場合には、登録されたアドレス欄に「第 391 回液体クロマトグラフィー研究懇談会申込み受付 (自動返信)」のメールが届きます。メールが届かない場合は、世話人までお問い合わせ下さい。

3. 申込み受付のメールを受領後、必ず期限内に研究懇談会参加費、情報交換会費の納入を行って下さい。期限内に納入が確認出来ない場合、お申込みを無効とし参加 URL を発行しませんので、十分ご注意下さい。当日払いは受け付けません。なお、一旦納入された参加費は、返金致しません。

4. 参加費の納入が確認出来た方には、2024 年 2 月 21 日以降に要旨集をメールにてお送りいたします。必要に応じてプリントアウトしてご参加下さい。なお、請求書の発行は致しておりません。

**液体クロマトグラフィー研究懇談会 (例会) 参加費送金時のご注意**

例会参加費、情報交換会費を送金される場合、下記を禁止しておりますので、ご理解のほど宜しくお願い致します。

1. 複数例会の参加費の同時振込（→例会ごとに振り込んでください）
2. 複数参加者の参加費の同時振込（→参加者ごとに振り込んでください）
3. 年会費や他の費用との合算振込（→費目ごとに振り込んでください）

**申込先** <https://forms.gle/HAD5gXCBhLMxbv778>（学生申込者は、所属欄に大学名、学部、学年を記載）

**銀行送金先** りそな銀行 五反田支店（普通）1754341 口座名 シャ）ニホンブンセキカガクカイ〔公益社団法人 日本分析化学会・液体クロマトグラフィー研究懇談会〕

**問合先**（公社）日本分析化学会・液体クロマトグラフィー研究懇談会  
〔世話人（一財）日本食品検査 橘田 規 E-mail: t\_kitta@jffic.or.jp〕